

はじめに

だれでも幸せに、よりよい毎日を過ごしたいと願っています。しかし、戦争によって大切な家族や家をうしなう人がいます。環境の変化により、消えていく動物たちがいます。差別によって、平等なあつかいをされない人たちもいます。なぜこのようなことが起きるのでしょうか？世界の国ぐには、協力してこのような問題を解決しようと、さまざまなりきめをつくりつづけています。「平和」「環境」「人権」、わたしたちの未来を守るための条約です。

これらを知り、学ぶことで、わたしたちがこれからするべきこと、めざすべき未来が見えてくるはずです。どうしたら自分も、世界の人びとも幸せにくらせるのか。条約を糸口にして、もう一度考えてみませんか？

「国際条約」ってなに？

戦争をふせぐ。
絶滅しそうな生き物の命を守る。
地球環境を守る。
すべての人間の権利を守る。

これらのことば、
ひとつの国だけががんばっても
実現はできません。

だから、
国と国、または国と国際機関との
あいだで約束をむすんで、協力する。
それが「国際条約」です。



中央大学法学部教授

遠藤研一郎

もくじ

はじめに 2

くに 国どうしが協力して平和を守る 4

せんそう 戰争をくり返さない！ —— 国連憲章 6

れいせん 冷戦のなかで国を守る —— 北大西洋条約 8

コラム① 領土について考えよう 10

にほん 日本とほかの国とのとりきめってなに？ 12

にほん 日本とアメリカとのとりきめ —— 日米安全保障条約 14

にほん 日本と中国とのとりきめとは？ —— 日中平和友好条約 16

にほん 日本と韓国とのとりきめとは？ —— 日韓基本条約 18

にほん 日本とロシアのとりきめ —— 日ソ共同宣言 20

コラム② 国どうしの裁判について考えよう 22

へいき しよう せいげん 兵器の使用を制限する 24

かくへい き せかい む 核兵器のない世界に向けて 26

かくへい き きん し じょうやく かくかくさんぼう し じょうやく 核兵器禁止条約・核拡散防止条約 26

か がくへい き きん し じょうやく 化学兵器を禁ずる —— 化学兵器禁止条約 28

へいわ じょうやく ねんbiょう じょうやく きょうてい けんしょう ぎていしょ 平和条約・年表 条約・協定・憲章・議定書のちがい 30

さくいん 31

該当するSDGs

10 ひとくにふびょうどう 人や国の不平等をなくそう

16 へいわこうせい ひと 平和と公正をすべての人に

※SDGsとは、国連が、よりよい未来をつくるためにつくった17項目の目標です。

くに 国どうしが協力して へい わ まも 平和を守る



現代の戦争

現代の世界で起こっている戦争では、威力の強い兵器が使われていて、多くの尊い命がうしなわれています。戦争によって食べ物が足りなくなったり、十分な治療をうけられず感染症にかかったりすることでも、多くの命がうばわれています。戦争が起こった原因には、土地や資源のうばいあいや、民族・宗教性のちがいなど、さまざまなもののが考えられます。

おもな戦争の歴史

戦争の名前	期間(年)
第一次世界大戦	1914～1918
第二次世界大戦	1939～1945
朝鮮戦争	1950～1953*
ベトナム戦争	1955～1975
湾岸戦争	1990～1991

*1953年に休戦。

まわりの国と協力して 平和を維持

世界には、各国が協力関係をむすび、戦争のない安全で平和な世界をめざすために

●平和と安全をめざすためのおもな国際機関・機構

歐州連合 (EU)

「歐州統合」をうたい、経済・政治的な協力関係をもち、かつて争いあっていた国ぐにをまとめ、平和の構築につとめている。欧洲単一通貨のユーロも導入した。

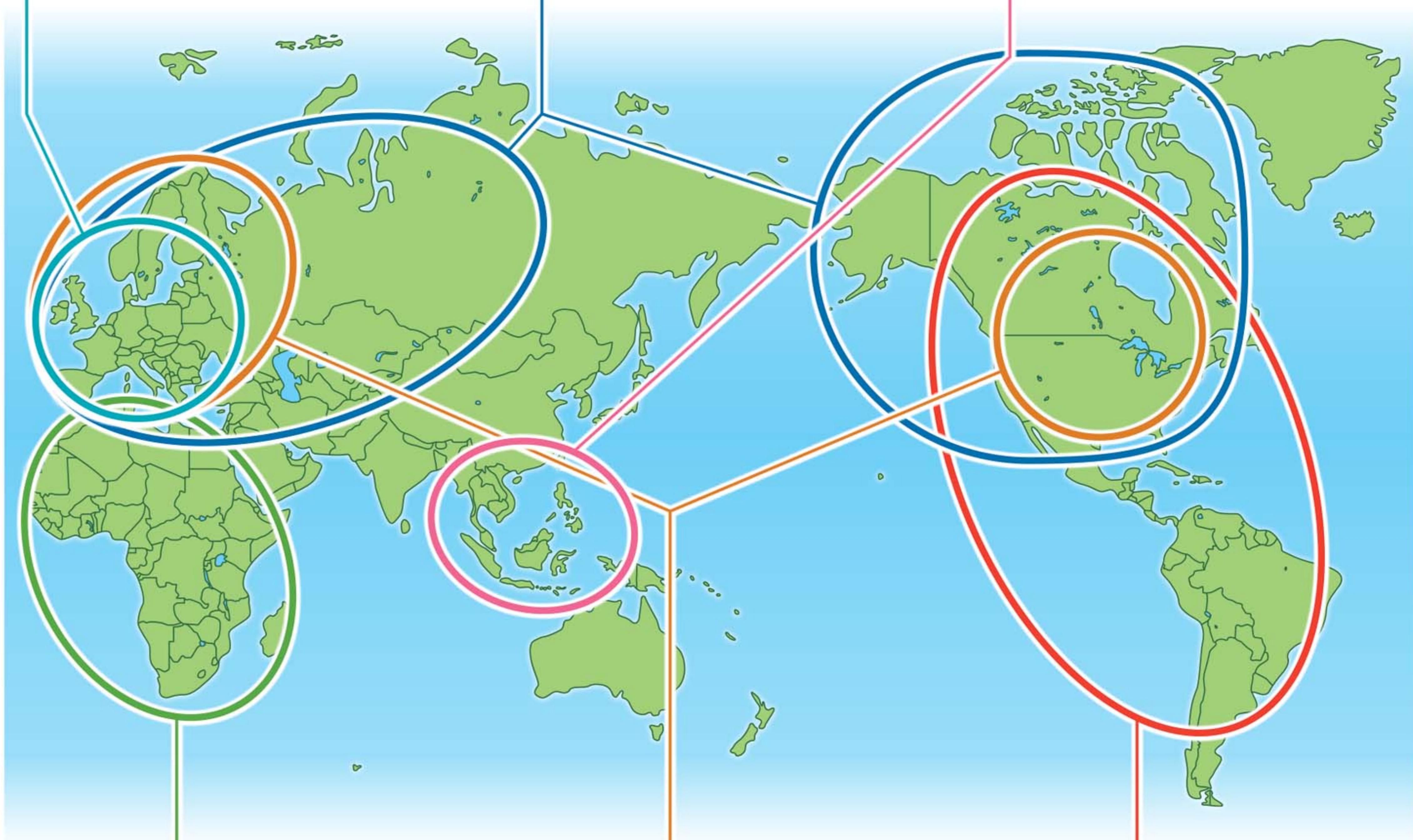
歐洲安全保障協力機構 (OSCE)

北米、欧州、中央アジアの57か国が加盟
軍事的な問題だけではなく、経済や環境、人道的な問題を解決にとりくむ。

東南アジア諸国連合 (ASEAN)

東南アジア10か国が加盟
近年高い経済成長をとげ、世界各国から注目されている。

国際連合加盟国：193か国（→6ページ）



アフリカ連合 (AU)

アフリカ55か国が加盟
EUをモデルにして発足。紛争や自然災害が起こったときに効果的な対応をおこなう。政治的な問題、貧困、紛争の予防や解決にとりくむ。

北大西洋条約機構 (NATO)

北米と欧州の計31か国が加盟
加盟国間の安全を保障するための機構だが、加盟していない国にも協力を求め、安全保障を強化している。

米州機構 (OAS)

アメリカ合衆国、カナダ、中南米諸国の35か国が加盟
加盟国どうしの紛争や貧困をなくすことなどを目的とする。中米地域での地雷除去活動の支援もおこなっている。

つくられた機関や機構、とりきめられた条約があります。これらには、さまざまな意見や文化をもつ国どうしの衝突をなくし、たがいを理解しあうためにとても重要な役割があります。

*加盟国数は2023年11月現在のもの。

戦争をくり返さない! —国連憲章—

国際連合憲章（国連憲章）は、かつてのふたつの世界大戦が終わったあとに定められた大切なきまりごとです。世界じゅうの国ぐにが手をとりあい、よりよい平和な世界をきずくための指針が書かれています。

世界の平和を守る 国際機関を

かつて世界では、第一次世界大戦・第二次世界大戦という大きなふたつの戦争が起こりました。それぞれの戦いで数千万人の命が犠牲になり、世界じゅうで「同じあやまちをくり返してはならない」という思いが強まりました。

第二次世界大戦中の1945年6月に、ひさんな戦争を終わらせることを目的に各との代表者が会合に参加し、同年10月に51の加盟国によって国際連合（国連）が発足しました。現在は193か国と、世界のほとんどの国が加盟しています。この国連の基本文書を「国際連合憲章」といいます。



ニューヨークにある国連本部

国連憲章前文

われら連合国の人々は、われらの一生のうちに二度まで言語に絶する悲哀を人類に与えた戦争の惨害から将来の世代を救い、基本的人権と人間の尊厳及び価値と男女及び大小各国の同権に関する信念をあらためて確認し、正義と条約その他の国際法の源泉から生ずる義務の尊重とを維持することができる条件を確立し、一層大きな自由の中で社会的進歩と生活水準の向上とを促進すること並びに、このために、寛容を実行し、且つ、善良な隣人として互に平和に生活し、国際の平和及び安全を維持するためにわれらの力を合わせ、共同の利益の場合を除く外は武力を用いないことを原則の受諾と方法の設定によって確保し、すべての人民の経済的及び社会的発達を促進するために国際機構を用いることを決意して、これらの目的を達成するために、われらの努力を結集することに決定した。

よって、われらの各自の政府は、サン・フランシスコ市に会合し、全権委任状を示してそれが良好妥当であると認められた代表者を通じて、この国際連合憲章に同意したので、ここに国際連合という国際機構を設ける。

出典：国連広報センター

日本は国連発足の11年後に加盟

日本は、国連が発足してから11年後の1956年12月18日に国連加盟国となりました。加盟後は、国連のおもな3つの活動である「平和と安全」「開発」「人権」を中心に問題解決にとりくみ、国連にとってなくてはならない存在となっています。



国際連合のはた

① 平和を守る国連の活動

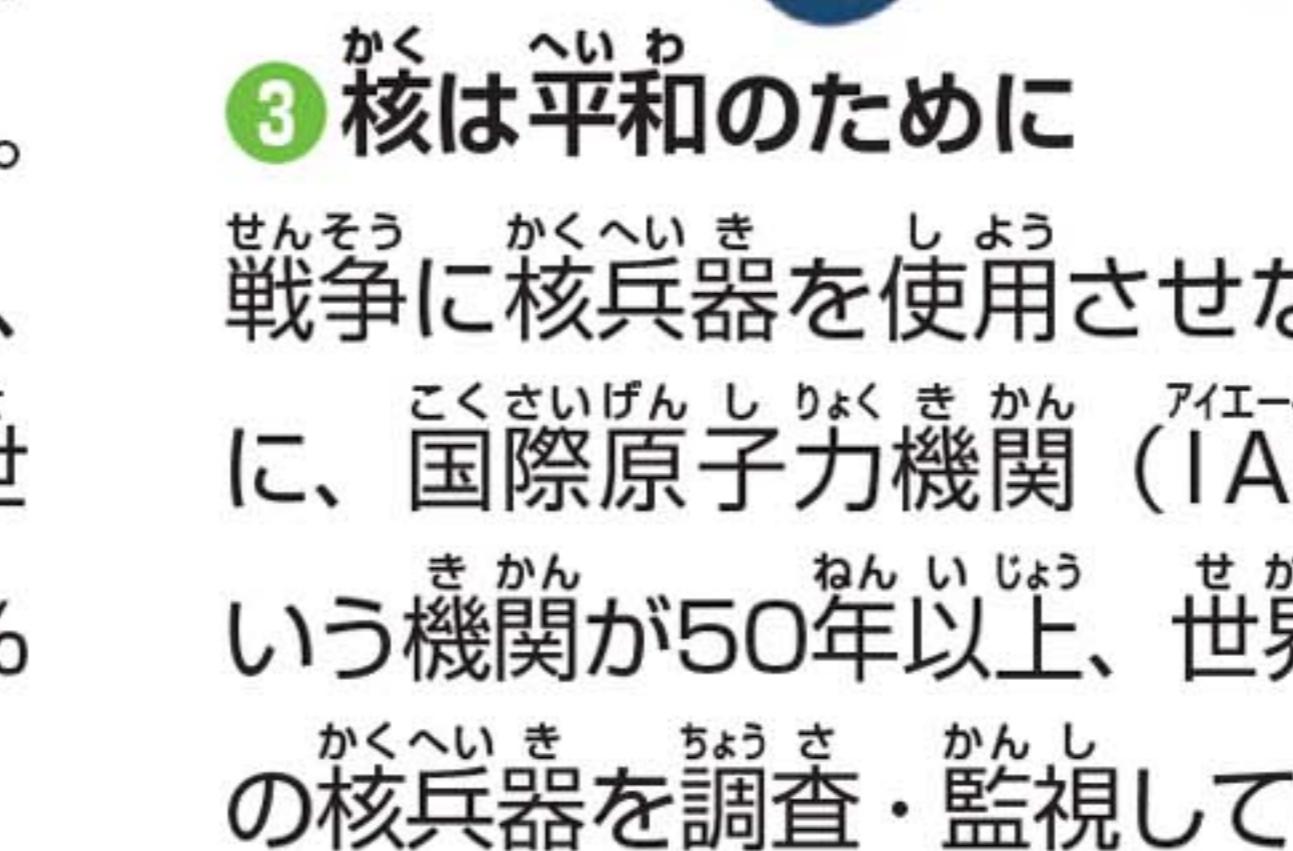
① 平和維持

紛争が起こっている地域に特別なチームを送り、平和な日々をとりもどすための活動をおこなっています。



② 国どうしの関係をとりもつ

これまで、国連の手助けによってたくさんの問題が解決しました。国と国との紛争を防止するために、外交や支援活動がおこなわれ、世界じゅうの問題や争いが約40%もへったといわれています。



③ 核は平和のために

戦争に核兵器を使用させないように、国際原子力機関（IAEA）*とハイジャックの問題を解決するための協定をむすんだりしています。

④ 地雷をとりのぞく

国連は30の国と地域で、地雷をとりのぞく活動をおこなっています。また、人びとに危険を回避する方法を教えて、地雷の被害者のサポートをしたりしています。

⑤ テロの防止

国連は、テロ防止策として新しい法律をつくったり、人質やハイジャックの問題を解決するための協定をむすんだりしています。

世界の平和と安全を守る 安全保障理事会

安全保障理事会は国連の一部で、世界じゅうの国ぐにが協力して平和と安全を守るために活動しています。この理事会は、5つの常任理事国と、10の非常任理事国からなります。世界じゅうで起こっている問題や紛争を解決することを役割としています。争いが起きたときは、理事会でその問題点を考え、平和に解決する方法をさぐります。

PKOってなに？

PKOは「平和維持活動」のことです。これは国連がおこなう大切な活動で、世界じゅうで起こった問題や争いをおさめ、平和を保つためにおこなわれています。

国連では、紛争がある場所へ軍隊や専門家たちを送り、そこでの平和を助けます。戦争が終わったあとも、人びとが安心して生活できるようにするために、国連軍がその地域に行って手助けします。

みんなが安心して過ごせるようになることが、PKOの大切な目標のひとつです。